

事務事業名		かみくの桃源郷管理事業		所属部	産業観光部	所属課	産業施設課
総合計画体系	政策名	〈V〉挑戦し活力を産みだすまち〈産業〉		所属G	産業施設グループ	課長名	安部 哲男
	施策名	〈38〉観光の振興		担当者名	永井 義雄	電話番号	0854-40-1093
	目的:対象	市外の人・市民	意図	市内観光地を訪れ、市内で消費してもらう。		(内線)	2421
	基本事業名	〈117〉受け入れ施設の充実		予算科目	会計 款 大事業 大事業名	観光施設管理事業	
目的:対象	観光客	意図	受け入れ施設を整える。	0:1:3:5:0:1	中事業 中事業名	かみくの桃源郷管理事業	
				0:5:2:0:0:5			

1 現状把握【DO】

(1) 事業概要

① 事業期間
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (16年度～)
<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～年度)
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)
かみくの桃源郷施設管理 施設概要: 清流の館、キャンプ場、郷土資料館、コテージ4棟 管理形態: 委託 市の業務: 受託者との契約及びその支払い、施設用地借上げ料・自家水道検査料・電話代・光熱費・寝具洗濯代・消防設備点検費・浄化槽使用料の支払い、草刈り

(2) 事務事業の手段・指標

手段	① 主な活動	28年度実績(28年度に行った主な活動)		29年度計画(29年度に計画する主な活動)			
		施設管理		①指定管理者との基本協定 ②指定管理者との年度協定 ③指定管理料の支払い ④各月利用状況報告受理 ⑤施設用地借地料支払い ⑥一般飲料水適否検査支払い			
	② 活動指標	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)	
	ア 支払件数	件	163	162	155	21	
	イ						
	ウ						
	エ						

(3) 事務事業の目的・指標

目的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
	市外の人	ア 人口【国勢調査(推計)】	人	39,472	39,032	38,506	38,477
		イ					
		ウ					
② 意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)	
雲南市を訪れてもらう。	ア 利用者数	人	9,105	10,430	12,587	12,365	
	イ						
	ウ						

(4) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳(28年度決算)	② コストの推移	単位	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(計画)
【消耗品費】32千円、【燃料費】3千円、【光熱水費】956千円、【修繕費】4,307千円、【通信運搬費】158千円、【手数料】900千円、【委託料】3,219千円、【使用料】252千円、【賃借料】104千円、【備品購入費】88千円	財源内訳	国庫支出金	千円			
		県支出金	千円			
		地方債	千円			
		その他	千円	1,234	1,736	2,205
		一般財源	千円	4,313	3,889	7,814
	事業費計(A)	千円	5,547	5,625	10,019	4,898
人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	
	延べ業務時間	時間	240	240	240	
	人件費計(B)	千円	933	939	952	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	6,480	6,564	10,971	

(5) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
利用者が増えている。	連絡橋を平成21年度に整備し、利便性を高めた。 平成29年度より指定管理者制度を導入する。	地元住民は継続を望んでいる。 トイレの洋式化について、強い要望がある。 ※特にキャンプ場利用者

事務事業名	かみくの桃源郷管理事業	所属部	産業観光部	所属課	産業施設課
-------	-------------	-----	-------	-----	-------

## 2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？		見直し余地があるとする理由	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている * 余地がある場合⇒		
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して達成する目的か？			
B 有効性	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加する必要はないか？意図を限定・拡充する必要はないか？			
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である * 余地がある場合⇒		
	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方ははないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？			
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある	理由	指定管理者制度を導入することで、指定管理者のノウハウやより良いサービスの提供などにより、入込客の増が見込める。	
	<input type="checkbox"/> 向上余地がない			
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？		理由	週末や夏休みはコテージが満杯なので、苦情が来る。
<input type="checkbox"/> 影響無	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有			
D 公平性	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？		理由	
	<input type="checkbox"/> 他に手段がある * ある場合⇒	(具体的な手段や類似事業名)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない	<input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない		類似事業はない。
A 目的 妥当性	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)		理由	
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない		最低限度の維持管理費である。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？			
<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある	<input type="checkbox"/> 削減余地がない	直営施設のため、全ての執行や支出を行っていたが、指定管理制度を導入することで、事務量の削減が図られる。		
B 有効性	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？		理由	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である		誰でも利用することはできる。特定の人に限定したものではない。
	① 1次評価者としての評価結果			② 1次評価結果の総括(根拠と理由)
評価 の 総 括	A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	適正である。
	B 有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	
	C 効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	
	D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

## 3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	② 改革・改善による期待成果																		
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>		コスト				削減	維持	増加	成果	向上	●		維持		×	低下	×	×
		コスト																	
		削減	維持	増加															
成果	向上	●																	
	維持		×																
	低下	×	×																
<p>平成28年度までは直営で施設を管理していたが、平成29年度より指定管理制度を導入し、地元の地域自主組織である久野地区振興会が指定管理者となった。</p> <p>指定管理者のノウハウやより良いサービスの提供などにより、入込客の増が見込める。</p> <p>施設の老朽化については、雲南市全体の必要な施設整備及び修繕について、長期ベースと中期ベースで計画を策定し、整備等することで、業務の平準化が図れる。</p>	<p>廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。</p>																		